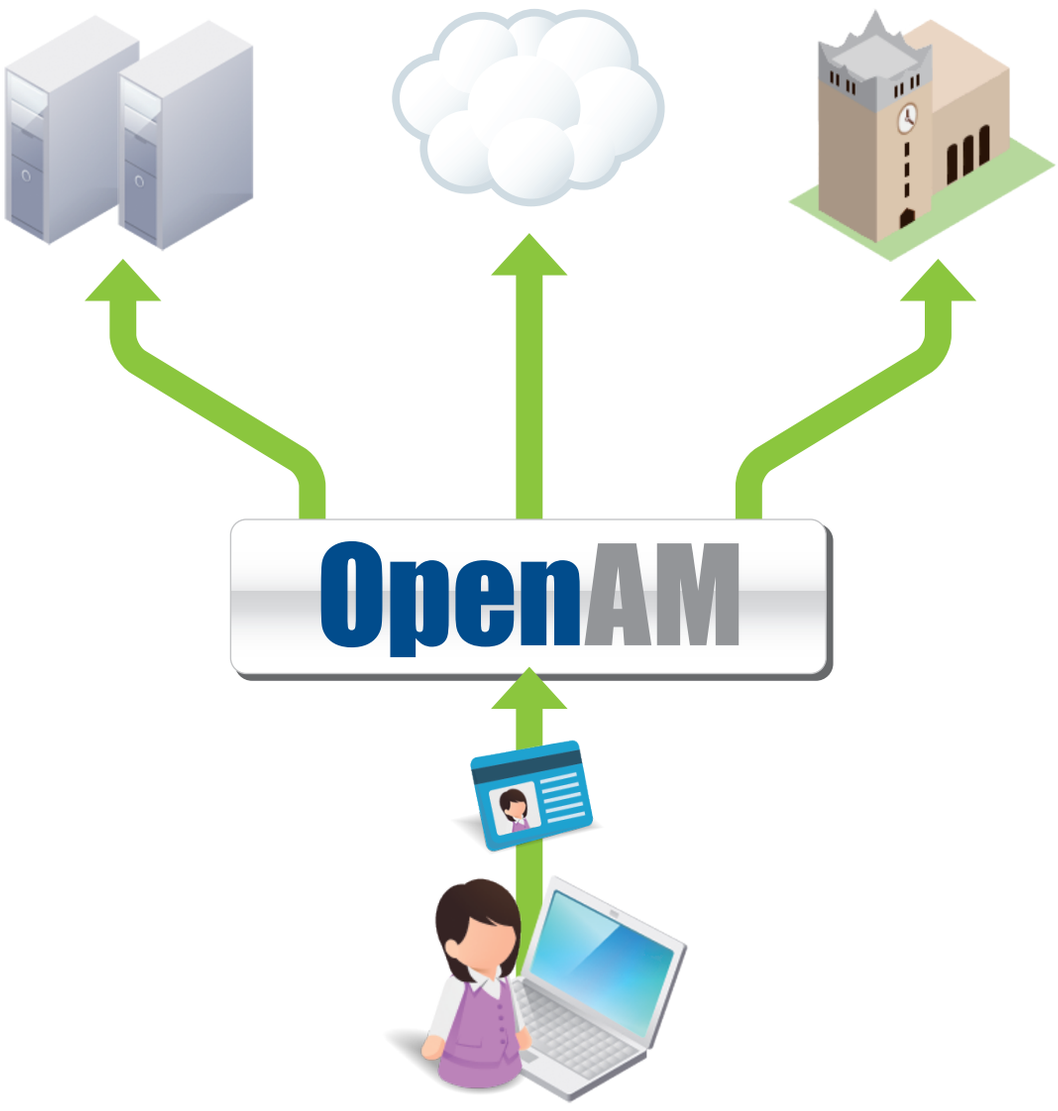
OSSTech

OpenAM



高機能・高品質なオープンソースの
業界標準シングルサインオン製品

技術力と経験でソースコードを磨いた日本製ソフトウェア

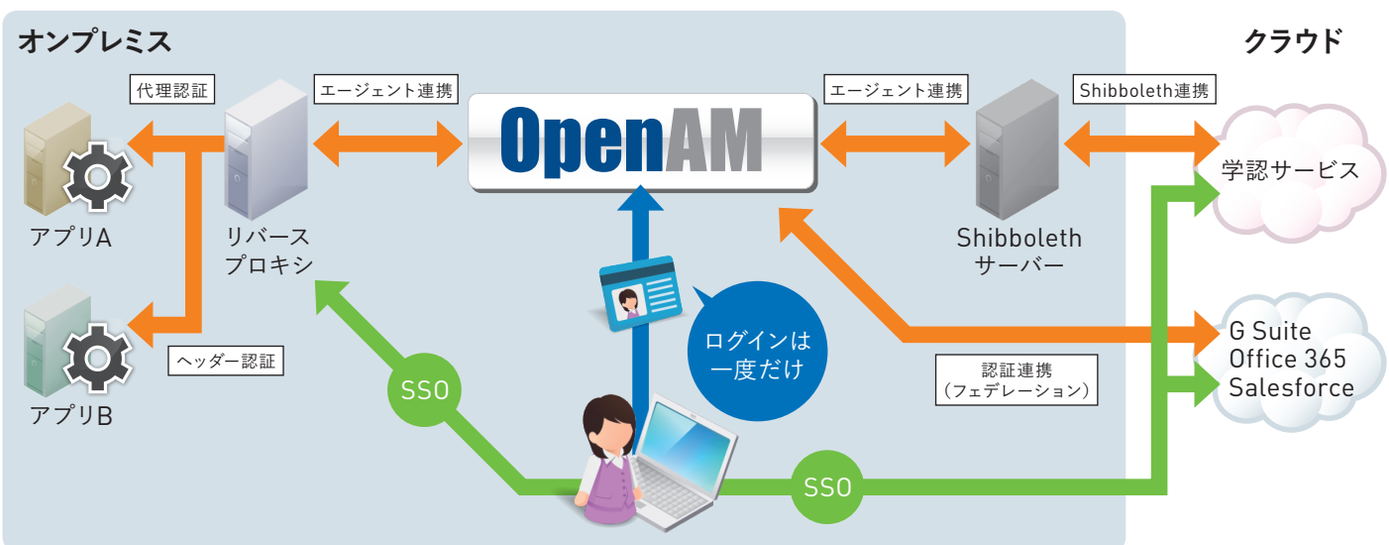
OpenAMとは

OpenAMは、クラウドとオンプレミス間、社内システムアプリ間など、混在する複数の認証セグメントを結合するハブとして機能し、統合的なシングルサインオン（SSO）を実現する高機能かつ高品質なオープンソースソフトウェアです。

高品質オープンソース	商用製品がベースで実績のあるオープンソースソフトウェアを採用し、 独自機能追加など拡張に対するサポートも万全
多彩なSSO連携機能	フェデレーション機能、エージェント方式、リバースプロキシ方式、 代理認証方式によるSSOに対応
複数の認証方式	通常のIDとパスワードによる認証に加え、ワンタイムパスワードや統合Windows認証等、任意の組み合わせによる多要素認証が可能 アクセスURLを分けることにより、複数の認証方式を利用可能
業界標準仕様に対応	SAML 、OAuth 、OpenID Connect、WS-Federationなどの 業界標準フェデレーション（SSOプロトコル）に対応
アカウントセキュリティ	セッションタイムアウト、同時アクセス数制限、認証試行回数による アカウントロック、アカウントロックの時限解除に対応

シングルサインオンシステム構成例

複数のSSO方式を適材適所に採用したシングルサインオンハブとしてのOpenAM構成例



この構成例では、オンプレミスのアプリケーションにおいて、リバースプロキシを介したアプリAは「代理認証方式」、アプリBは「ヘッダー認証」を利用する方式をそれぞれ採用しています。

クラウドのG Suite（旧Google Apps）、Office 365、Salesforceはそれぞれが採用可能な「認証連携（フェデレーション）」を利用し、よりセキュアに連携可能となります。

クラウドアプリケーションでは個別に多要素認証機能を持ちますが、OpenAMと認証連携（フェデレーション）により、クラウドアプリケーション固有の機能に縛られず、要件に合わせた一元的な多要素認証が可能です。

学術機関で利用される学術認証フェデレーション「学認（GakuNin）」については、Shibbolethサーバーと OpenAMを連携することにより、OpenAMの強化された認証機能を用いて、よりセキュアに認証できます。

OSSTech製OpenAMの特長

1 自社開発による優れた機能・特長

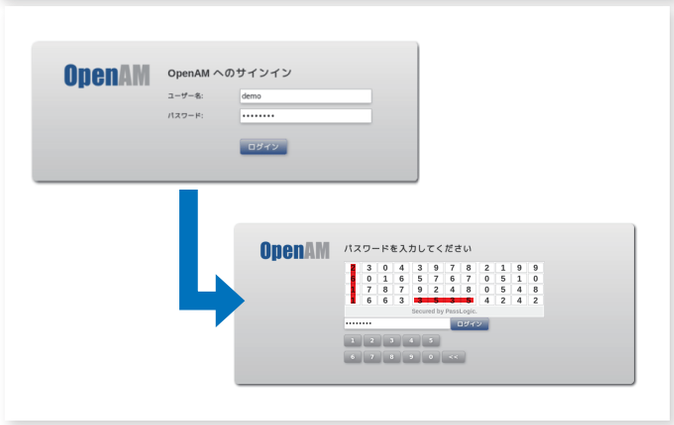
最先端のシングルサインオン基盤に必要な機能・特長を自社開発し、安定した運用を支援します。

OpenLDAPの親和性向上	要望の多いパスワードポリシー対応とLDAP更新時のタイムラグに対処し、OpenLDAPとの組み合わせを実運用レベルへ
マトリックス型認証モジュール	ワンタイムパスワードとしてニーズの高いマトリックス型認証サーバとの連携モジュールを追加開発
代理認証モジュール	アプリケーション改修が不要となるSSO連携モジュールを開発し、ラインナップに追加
nginxポリシーエージェント	高速Webサーバーnginx用ポリシーエージェントを開発、サポート
RPMパッケージ	rpmコマンドによるインストール、アップデートが可能なパッケージ構成を採用
バグ修正	セキュリティ・運用に関わる問題を優先的に修正
カスタマイズ後のサポート	カスタマイズしたモジュールを提供した場合でも、開発元ならではの確実なサポートを提供可能
充実したサポート	オープンソース・ソフトウェアへの長年にわたる経験と実績から、質が高いサポートを提供
長期サポート	製品サポート期間は、ご要望のサポート契約期間に対応して延長可能
低コスト	ユーザー数に依存しない価格体系のため、大規模システムにおける大幅なコスト削減が可能

2 多要素認証における多彩な選択肢

最近注目されているワンタイムパスワードにおいて、OSSTech版OpenAMなら選択肢が増えます。

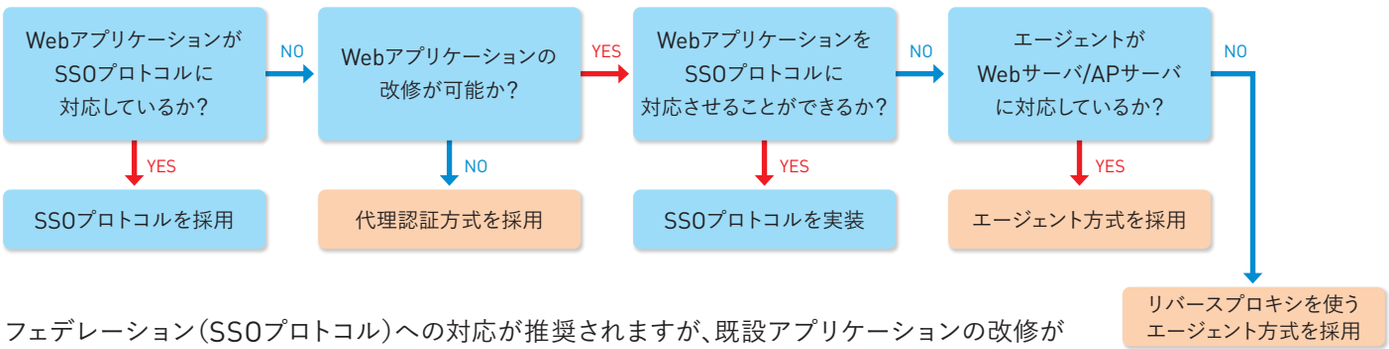
マトリックス型ワンタイムパスワード認証



トークンカード利用ワンタイムパスワード認証

3 多様なSSO方式の選択肢

セキュリティ要件、利用するアプリケーションの認証方式や動作環境に合わせて、
複数のSSO方式から適切な組み合わせを選ぶことが可能です。



フェデレーション(SSOプロトコル)への対応が推奨されますが、既設アプリケーションの改修が難しい場合は、ユーザーに代わってID/PWを送信する代理認証方式も採用できます。

OSSTech製 OpenAM機能一覧

認証(ログイン)方式 ※複数の認証方式を組み合わせる 多要素認証が可能	OpenLDAP(パスワードポリシー対応)、汎用LDAP v3、Active Directory、 統合Windows認証(Windowsデスクトップ SSO)、 ワンタイムパスワード(メール、HOTP、TOTP)、マトリックス型ワンタイムパスワードなど
対応フェデレーション(SSOプロトコル)	SAML 2.0/1.1(IdP,SP)、OpenID Connect 1.0(OP,RP)、 OAuth 2.0(OP,RP)、WS-Federation
ポリシーエージェント(リバースプロキシ)	リクエストヘッダー値、Cookie値による連携
代理認証	Form認証、Basic認証(パスワード暗号化および復号化機能含む)
ログイン画面対応言語	日本語、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、中国語、韓国語
サポート	アップデートパッケージ提供、運用に関する技術QA、障害調査
ライセンス体系	サーバー台数(実サーバーおよび仮想マシン)で起動するインスタンス数につき1ライセンス

サーバー動作環境

※ハードウェアスペックは一般的な指標であり、利用者数や要求スループットに依存します

OpenAMサーバー

OS	Red Hat Enterprise Linux 7(CentOS 7)
J2EEコンテナ	Apache Tomcat 7(OS標準)
Webサーバー	Apache HTTP Server 2.4(OS標準)

※推奨ハードウェアスペック　CPU 4core、メモリ8GB

ポリシーエージェント

OS	Red Hat Enterprise Linux 7(CentOS 7)
Web ポリシーエージェント	Apache HTTP Server 2.4(OS標準)

※推奨ハードウェアスペック　CPU 2core、メモリ8GB

代理認証モジュール

OS	Red Hat Enterprise Linux 7(CentOS 7)
Webサーバー	Apache HTTP Server 2.4(OS標準)

※推奨ハードウェアスペック　CPU 2core、メモリ8GB(上記ポリシーエージェント含む)

クライアント動作環境

OS	Webブラウザ
Windows ※1	Internet Explorer 11、Microsoft Edge、Firefox、Google Chrome ※2
macOS ※1	Safari、Firefox、Google Chrome ※2
Linux ※1	Firefox、Google Chrome ※2
iOS ※1	Safari ※2
Android ※1	Google Chrome ※2

※1 OSベンダーのサポートが終了しているバージョンは対象外　※2 ブラウザベンダーのサポートが終了しているバージョンは対象外

OSSTech **オープンソース・ソリューション・テクノロジ株式会社** Open Source Solution Technology Corporation
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-29-1 コイズミビル 8F　Tel:03-6417-0753　Fax:03-6417-0754　Mail:info@osstech.co.jp